

# 石材全般にまつわる特殊技術や 災害・損害保証付き施工サービスを提供、 「集客に悩む」石材店をトータルサポート

「現在、消費者の持つ情報量は増え、石材店も従来通りのご紹介だけでやっていくのが難しくなってきました。時代の変化と共に、単にお墓を建てるのではなく、付加価値となるサービス提供が求められてきていると思います」と話すのは、アシストーン(株) (本社：愛知県名古屋市) 代表取締役の伊藤清文氏。同社では、石材の特殊クリーニング・コーティングのほか、舗装材や耐震・免震ゲルの研究開発、日本初となる墓石の災害保証付き保険商品の販売などを行い、集客に悩む石材店をトータルで支援するサービスを展開している。



伊藤清文氏

## お墓の付加価値をつけて 顧客からの紹介で受注できるシステムを

研究者とIT企業のマーケティングコンサルタント。もともと二つの顔を持っていた伊藤氏は、石材店のホームページ制作等に携わったことがきっかけとなり、お墓の「付加価値」を高める大切さに着目したという。

「これまで何百社という石材店を訪問し、それぞれの考え方や情報を集めてきました。なかには、先祖代々の経営だとしても、残念ながら景気に左右されて諦めてしまっている石材店もありました。また、売りっぱなしの石材店が多いと感じたのも事実です」と伊藤氏。

そこで、石材店が地元密着でお客様と末永くお付き合いできるようなシステムを作ろうと決意し、現在、石に付加価値をつけるための技術開発を続けている。

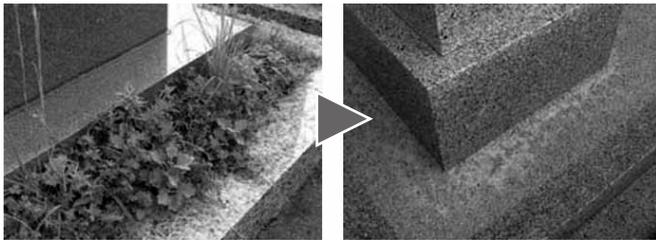
## 草むしりが要らない「インペア」や 墓石用地震対策商品「墓証ゲル」の開発

同社では、石材にまつわる開発研究を社内外で積極的に行っている。伊藤氏が監査理事を務める一

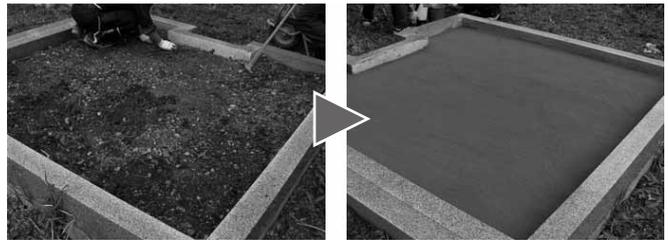
般社団法人 新技術開発育成協会 (NTDA) <http://ntda.jpn.com/> (本部：愛知県名古屋市) では、建築会社や石材店などさまざまな業種が集まって互いの新しい技術を融合させることを目的に活動しており、同社ではこのような取り組みを通じて、絶えず進化していく技術が墓石にも応用できるような体制を整えている。

舗装材「インペア」は、お墓の草むしりが面倒だという施主の意見をもとに開発された商品だ。環境に優しい舗装材を使用し、強度や景観、保水力、透水性、通気性の向上が期待できるという。また、お墓の災害対策のために開発された「墓証ゲル」は、地震等による振動を吸収し、圧力を分散させる最新の免震技術を施した商品。こちらも1基あたり3万円と低価格を実現している。

「実際、低価格でお墓を完全に守るということを考えると、施工をしてもらう人たちだけでなく、施工する側が大変になってはいけなく考えています。墓証ゲルは仏石の四隅に置くだけで加工は要りません。インペアでは、『砂を巻いて散水するだけ』という簡素化された施工で高品質な舗装ができます。また、これによって施工の手間が大幅に削減されるため、施工金額が安くすみ、草も生えてこない为消费者にも喜んでいただけたと思います」と伊藤氏は話す。



インベアを施して草むしりも不要に



K 霊園内の舗装施工、インベアを使用



墓証ゲル



## 新技術工法を用いた石材クリーニングで お墓を美しく蘇らせて劣化を永久に止める！

石材クリーニング・コーティングは、最も力を入れているサービスの一つだ。施工実績は3,000基以上。墓石のシミやカビ、コケ、エフロの除去から再発防止まで、新技術工法を用いた特殊クリーニングを提供している。

「やはり皆さんが不安に感じるのは、今後お墓を見守ってくれる人や継承者がいないということだと思います。その不安を払拭させるために、石の劣化を止める技術開発に力を入れています」

同社のクリーニングでは、浸透性吸水防止コーティングを施すという。これは表面に皮膜を張るものではなく、石の内部に浸透して表面化5mm~10mmに防水層を形成し、外部からの水の侵入を防ぐほか、内部にこもっている水分も蒸発させる働きを持つという。

最近開発されたのは、無機封孔剤「スターシャイン510」。これは切りっぱなしの石材に塗ったとしても、石の色を濃く艶を出す働きをするほか、ミクロンオーダーの小さな孔（4nmの微細孔）でも奥深く浸透するため、石の風化を完全に防ぐという優れたものだ。通常、石材を磨き上げるのにかかる時間やコストを削減できるという。また、無色透明から塗料のように色付きもオーダーできるようだ。

「私共はお墓を建てたときに、それが末永く美しくあり続けるように守っていきたくと考えていま

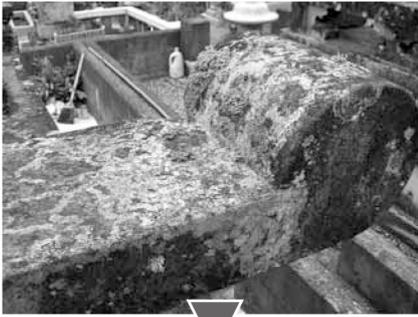
す」と伊藤氏。また、これらの技術は、石材全般、コンクリート、タイルなどすべてが施工立証済みで、国立博物館や六本木ヒルズ、新丸の内ビル、太宰府天満宮など、公共の建造物にも多く活用されているようだ。

## 日本初の災害保証付きお墓の保険、 「墓証」サービスを石材店にも提供

お墓のメンテナンスやクリーニングに注力するほか、石材店が安心できるサービスの一貫として、日本初となる災害・損害保証付きの保険商品「墓証」を開発。もちろん消費者が個人で加入することもできるが、墓石の10年保証を行う石材店の「裏付け」サービスとしても好評を得ている。

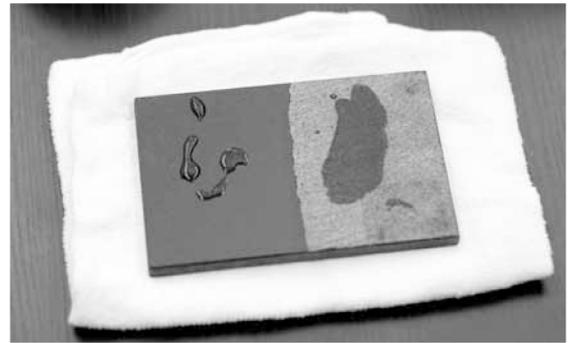
同保険には掛け捨て2年4,500円で加入でき、墓石本体以外の付属品・外柵等の全ての修復費用を30万円まで補償。加入時、お墓の免震システムが施されていない場合は、別途3万円~免震システム工事を行う。

「たとえ耐震施工や10年保証をうたう石材店であっても、災害が起きた場合は例外とみなすところがほとんどです。墓証ゲルなどを使用したとしても、連鎖倒壊や地盤沈下が起これば倒壊してしまいます。しかし、墓証では特に2次災害や、損害で土



劣化した石材も綺麗に生まれ変わる

砂崩れ、連鎖倒壊、竜巻などやいたずら・動物などによる倒壊、破損などを補償しています。実際、施主様へのサービスのウリとして、石材店が負担して加入していることも多いです。もともと多くの石材店からの要望でできたサービスなのです」



研磨なしの御影石に「スターシャイン510」を塗布

## 石材店とともに 石の価値を高めていく

「時代は変化し、新しくお墓を建てる方は減ってきています。今後、石材店は建墓以外のサービスも考えていかないと、時代に置いていかれるのではと思います」と伊藤氏は話す。同社としての今後の展開はどう考えているのであろうか。

「当然ながら、これからもクリーニング技術のレベルアップには力を入れていきます。新たな技術を開発し、使っていただけたところも増やしていきたいです」

現在、同社では加盟店を募集している。加盟すると、同社のサービス全てに関する技術研修がなされるほか、広告やホームページ作成などの全体的な集客コンサルティングも行っていくという。また、代理店とは別に、興味があれば新技術開発育成協会の活動に参加することもできるようだ。

「大切なのは、どこに自らがプライドを持ってやっ

ていくかだと思うのです。今は良いものを作れば良いという職人気質な時代ではありません。老舗が儲かる時代でもないです。やはり施主様がお任せしたいなと思えるような石材店に柔軟に変わっていくことが大切だと思います。これからも石により価値を持たせる活動をして石材店をサポートしていきたいです」



さまざまな災害に対応